

# ロタウイルスワクチンの接種について

令和2年8月1日以降に生まれた方が対象です

ロタウイルス胃腸炎の重症化を予防します。令和2年10月1日から定期接種が始まります。

## 【ロタウイルス胃腸炎とは？】

口から侵入したロタウイルスが腸管に感染して発症します。感染力が非常に強く、手洗いや消毒などをしっかりしても、感染予防をすることが難しいため、乳幼児のうちに、ほとんどの子どもが感染します。下痢や嘔吐は1週間程度で治りますが、下痢、嘔吐が激しくなると、脱水症状を起こす場合もあり、乳幼児の急性胃腸炎の入院の中で、もっとも多い感染症です。一生のうちに何度も感染するウイルスですが、初めてロタウイルスに感染した時は、特に重症化しやすく、まれに脳や腎臓に影響をおよぼすこともあり、注意が必要です。生後、すぐに感染する場合もあるので、ワクチンの接種は、早い時期に完了させます。

## 【ワクチンについて】

ワクチン名	ロタリックス	ロタテック
接種時期	出生6週から24週	出生6週から32週
	どちらも飲むワクチンです。 <u>初回接種を、生後2か月から出生14週6日までにします。</u>	
接種回数	2回接種（27日以上の間隔をあける）	3回接種（27日以上の間隔をあける）
予防効果	どちらのワクチンも有効性は同等と考えられています。ロタウイルス胃腸炎の発症そのものを7~8割減らし、入院するような重症化は、そのほとんどが予防できません。	

※ロタウイルスワクチンは2種類あります。接種回数異なりますので、医療機関で相談しながら、他のワクチンとのスケジュールなどを考慮して選択してください。なお、途中からワクチンの種類を変更することはできませんので、最初に接種したワクチンを2回目以降も接種します。

※出生15週0日以降の初回接種はおすすめしません。

※このワクチンは、ロタウイルス以外の原因による胃腸炎は予防できません。

## 【特に注意すること】

### ワクチンを接種する前

赤ちゃんのお腹がいっぱいだと、上手にワクチンが飲めない場合がありますので、接種前30分ほどは授乳を控えることをおすすめします。上手に飲めるよう、医師、看護師の指示に従ってください。

なお、ワクチンがうまく飲めなかったり、吐いたりしてしまった場合でも、わずかでも飲み込みが確認できていれば、ワクチンの効果に問題ありませんので、再度接種する必要はありません。

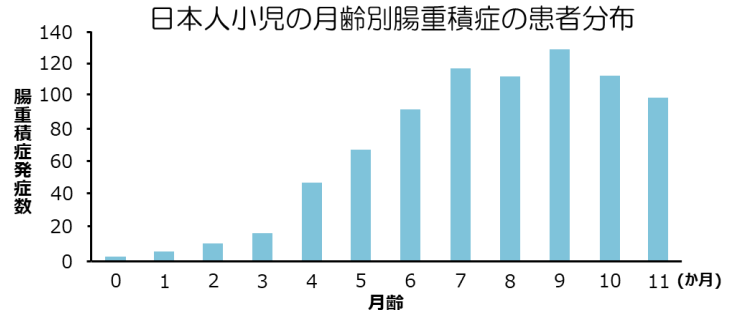
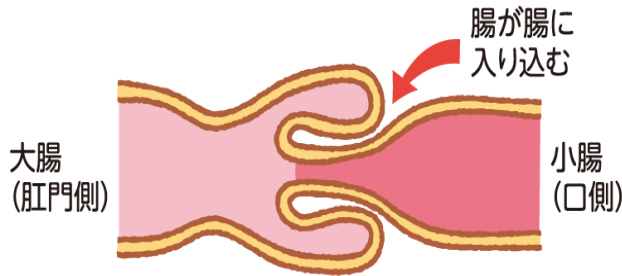
### ワクチンを接種した後

接種直後は、医療機関で30分ほど様子を見てから帰宅してください。接種後（特に1~2週間）は腸重積症（後述）の症状に注意し、症状が見られた際には、すみやかに接種した医療機関を受診してください。

ワクチン接種後2週間ほどは、赤ちゃんの便の中に、ワクチンのウイルスが含まれることがあります。おむつ交換の後など、ていねいに手を洗ってください。高熱、けいれんなど、異常を感じた場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

## 【腸重積症について】

腸重積症とは、腸が腸に入り込み、閉塞状態になることです（下図）。0歳児の場合、ロタウイルスワクチンを接種しなくても起こる病気で、もともと、3～4か月齢ぐらいから月齢が上がるにつれて多くなります（下のグラフ）。早めに接種を開始し、完了させることがすすめられています。



腸重積症は、手術が必要になることもあります。発症後、早く治療すれば、ほとんどの場合、手術をせずに治療できます。以下のような症状が一つでも現れたら、腸重積症が疑われます。

- 泣いたり不機嫌になったりを繰り返す
- 嘔吐を繰り返す
- ぐったりして顔色が悪くなる
- 血便がでる

このような症状に気づいたら、すみやかに接種した医療機関を受診してください。接種した医療機関とは別の医療機関を受診する場合は、このワクチンを接種したことを医師に伝えてください。

## 【接種できない場合】

- ・明らかに発熱（通常37.5℃以上）している人
- ・重度の急性疾患にかかっている人
- ・過去に同じワクチンで強いアレルギー反応が出た人
- ・未治療の先天性の消化管障害のある人
- ・過去に腸重積症をおこした人
- ・重症複合型免疫不全（SCID）のある人

このほかにも、接種を中止したり、延期したりしたほうがよい場合もありますので、予防接種を受ける日には、あらかじめ予診票を記載して受診し、医師と相談してください。

問い合わせ先：稲美町こども課

電話：079-492-9155